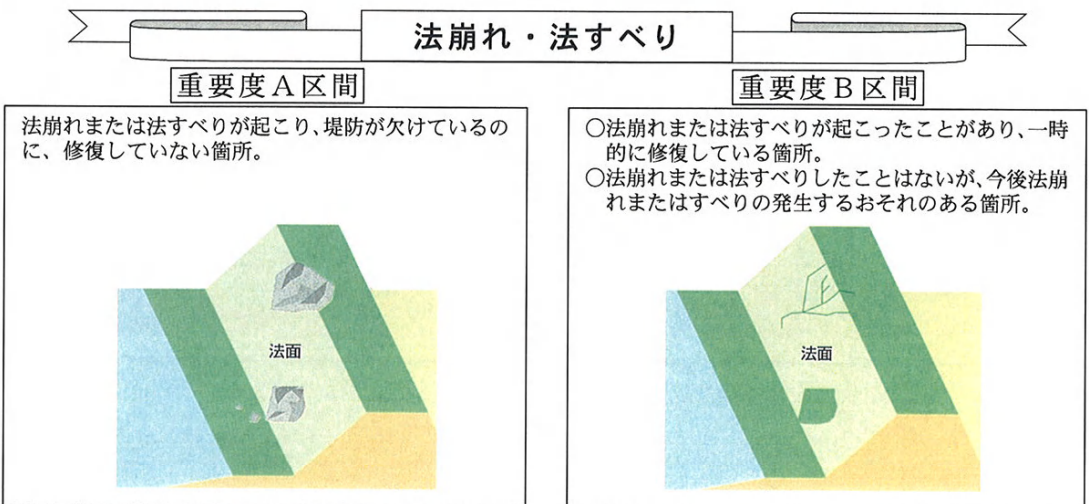
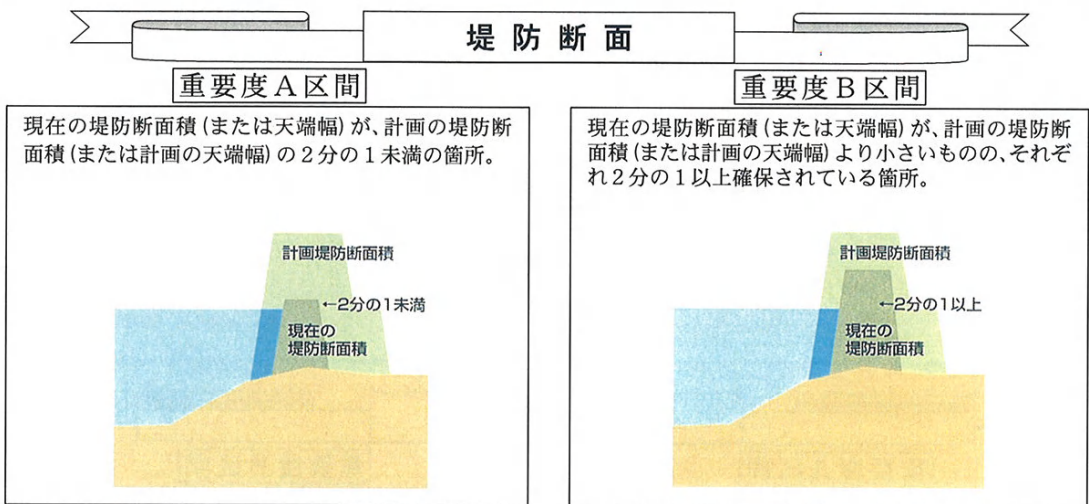
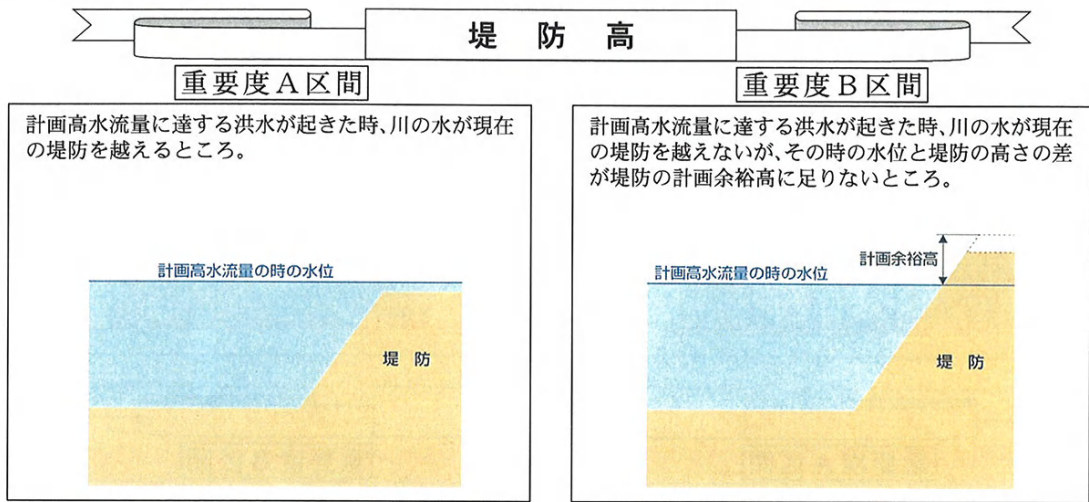


重要水防箇所評定基準

洪水に際して危険が予想され、水防活動において重点的に巡視警戒が必要な場所を「重要水防箇所」という。

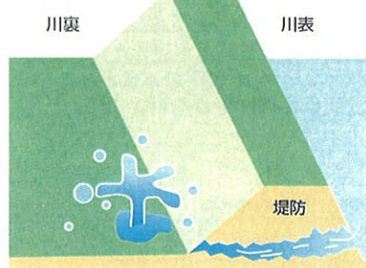
その重要度によって「重要度A区間」「重要度B区間」「要注意区間」の3つのランクに分けられる。



漏水

重要度A区間

洪水時に川の水が、堤防にしみ込んで、川裏から吹き出したことがあり、まだ対策していない箇所。



重要度B区間

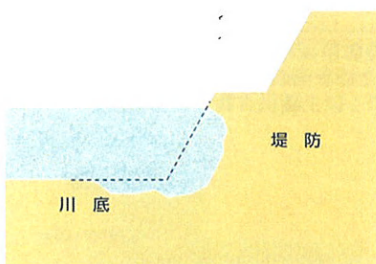
- 以前、漏水したことがあり、一時的に対策した箇所。
- 今まで漏水したことはないが、今後、漏水が発生するおそれがある箇所。



水衝・洗掘

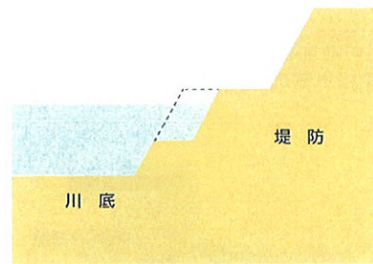
重要度A区間

水衝部にある川岸や、川底が川の流れによって、深く削られている箇所。



重要度B区間

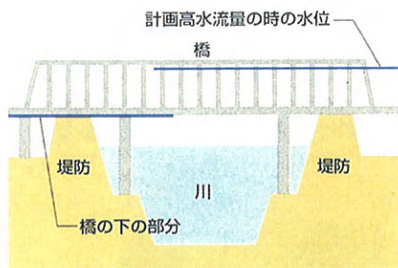
水衝部にある川岸や、川底が川の流れによって削られている箇所。



工作物

重要度A区間

橋など川を横切る工作物の下部分が、計画高水流量の時の水位以下となる箇所。



重要度B区間

橋やその他の河川横断工作物の下部分と、計画高水流量の時の水位との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。

